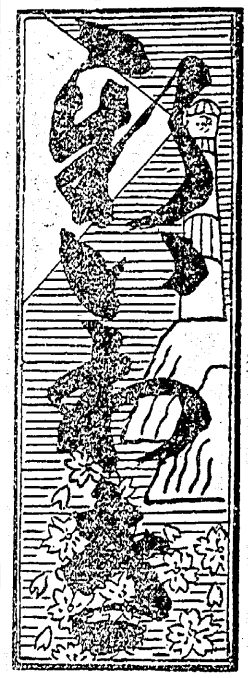
七月十日　夕刊



但日曜祭日翌日休刊　一ヶ月二十五錢　郵税十五錢　一部二錢
廣告料　一行四十錢　塩所指定　一行拾錢
發行兼編輯印刷人　平谷政吉
發行所　福島縣本町大町二三　新いわき新聞社

玉川村の鑛毒騷ぎ
更に小野田炭坑へ
被害代表の遠藤村議外三名
昨日鑛區主の磐炭へ交渉

石城郡玉川村では灌漑用水の藤原川上流に坑内排水を放流する入山採炭に對し昨年鑛毒被害を訴へ數千圓の賠償金を受けて漸く紛爭を解決したが同被害は更に其の上流にある磐城炭鑛所有鑛區の斤先き堀をなす戸部光衛氏の小野田坑から流下する排水にも同樣の鑛毒を含むものとして採堀當事者の同氏に適當の處置方を交渉する一方昨九日は鑛區主である前記磐炭の内郷鑛業所に村議遠藤喜三郎氏外三名が被害者を代表して善後處置を交渉するところあつたが小野田炭坑の現在では坑内排水の沈澱地を設置するとか又は他に放流することが困難なので結局幾何かの賠償金によつて落着するものと見られてゐる

鮫川水路改修に
縣の無定見曝露
工期四分の一を過ぎても未だに施行方針さへ決定せず

（屢報）郡南方部民の生命線とも云ふべき鮫川水利の水路復舊改修工事は去八年來豫定通り懸樋までの第一期工事は竣成したがその後縣耕地課に於ては技術員間にサイホン式を主張する者あり新しいもの好きのお役人間には試驗的にサイホン裝置によらんとする空氣漸次濃厚となり地元關係者は極力懸樋案を要望してサイホン式に反對抗爭してゐるので既に今十年度工期の四分の一を經過した今日まで第二期工事の最重要事たる懸樋かサイホンかさへも決定しないばかりでなく一定の施行方針さへも決定してゐない有樣で該水路の復舊改修に全身全力を打ち込んで來た古川植田町長小野小名濱町長等地元關係者縣耕地課に對し方針は決定をうながしてゐるがしびれを切らした關係方部民は縣耕地課の無定見無能振りに對して各り場れも非難の聲を上げて居

小川村會
學級增加案

小川村では今十日から二日間に亘り村會を開き本年度の特別税戸數割賦課案を附議する外小學校の一學級增加案を協議する

縣議戰の序曲
早くも前哨戰に入る
地方政界巨頭の往來繁く

目前に迫つた今秋の縣議戰を控へ地方政界は日毎に活氣ある動きを見せ巷間には早くも候補者の下馬評に花を咲かせてゐる有樣で伊藤知事が一枚看板とする選擧肅正運動も既に準備期が過ぎ來る十五日一齊に任命發表される筈の町村選擧肅正委員の顔觸れが決定次第鳴物入りで肅正の大運動が實行期に入る筈で此れに對し政民既成の兩政黨では巨頭幹部の往來繁く早くも前哨戰に入つた形で特有の選擧戰日毎に濃厚の度を加へつゝあり立憲養正會、經國聯盟等新興團体それ〴〵政民の間に交して活氣横溢の活動振りを見せてゐる、即ち民政石城部會では來る十四日總會を開き新役員を選任して選擧陣容を編成十四、五の兩日に亘り平、内郷、小名濱、湯本の四ヶ所に比佐代議士の議會報告演說會を開き戰を有利に展開せんとすれば政友石城部會亦襲に鈴木代議士を部會長に推し鈴木代議士を中心とする强力な陣容を編成すべく鋭意役員の銓衡中であり二大政黨の勢力互格と見られて相對立して來た郡下政狀も今秋縣議戰に果して對立互格の勢力を示すかどうか頗る興味ある問題だけに候補者擁立に至るまでの前哨戰こそ最も注目されてゐる

海のシーズン來る
早くも海水浴場の犯罪防止に
所轄三署で活動開始
桃發的な服裝はご法度

梅雨も明けて三伏の酷暑間近く郡内四倉、豊間、江名、小名濱、植田、勿來の各海水浴場ではシーズンを前に早くも海水浴客の歓迎準備に着手してゐるが例年この海水浴時を宛て込んで各地から多數の海水浴場荒しが入り込み被害も可成に達してゐるので縣刑事課では十日平、四倉、植田の三署に海水浴期の犯罪防止に就て諸種の注意を發して來たので前記三署では近くそれ〴〵管内自動車業者、有料脱衣場經營者、飲食店、宿屋、清涼飲料水屋その他關係方面に示達訓示する等一般の犯罪防止に努むる事になつたが取り敢えず左記要項による取締りの方針を決定した

△脱衣場には看守人を置き貴金屬品の保管方を勵行する事

△浴客には可成脱衣場以外の場所に脱衣を禁ずること

△自轉車、オートバイ等は必らず旋錠を施すか又は保管せしむる事

△猥褻犯罪を伴ひ易き薄物その他海水浮着にして甚だしく桃發的な服裝をなし又は猥褻行爲をなさしめざる事

△盗難その他事故發生の場合は看守人その他をして急促に警察に申告をなさしむること

△可成浴場の見易き場所に犯罪防止の警告を掲示すること

今曉鎌田隧道に
青年の無慘な轢死体
急に世の中が厭になつたと
姉に宛てた遺書一通

今十日早曉平、神谷境の常磐線堂の山隧道西側入口附近に四肢散亂全身粉碎男女の區別さへもつかない樣に肉魁四邊に飛散してゐる見るも無慘な轢死体あるのを通行人が發見平署に届出たので菊地部長出張檢視したが鎌田川鐵橋の東端近くの土手に男物黑鼻緒の下駄が揃えてあり附近に遺留されたメリンス風呂敷包みの中には相馬郡原の町字新町四五高田テルヨさん宛に急に世の中が厭になりました希望のない地上に生きてゐるよりむしろ死を撰びました云々と用箋に走り書した遺書一通あり厭世の結果青年の自殺と判明したが大体前夜九時頃から今朝五時迄の間に下り列車に飛込み自殺したものらしく身元は不明だが遺書宛名高田テルヨさんに就いて原町署に照會取調た結果テルヨさんの弟定男（二〇）が家出して目下行方捜査中であり同人の死骸らしいので直ちにテルヨさんが久留米などへも奇りたかつたのですが今夜は熊本まで行きたいと云ふので大牟田の炭坑狀況視察に充分の時間を取りました、大牟田は三井炭礦の所在地で福岡縣の南端、熊本縣荒尾町に接するところ西方は有明海に臨み人口十萬余東南に丘陵を負ひ、平北は廣い平坦地となつてゐます、市中に大牟田川、諏訪川の二川があり海陸の便が頗る良く、明治二十二年、町村制實施の際、下里、稻荷、横須の三村を併合して大牟田町となり之と同時に炭礦事業は三井家の經營する所となつた、その後益々規模擴張せられて大正六年三月市制を施行、昭和四年四月隣接の三川町を編入して今日に及で居ります、大ム田炭礦は元政府の事業であつたものが鑛山法の制定の時三井家が之れを繼承したものだとの事です、西南海岸は埋立地多く、三十萬坪以上のもの五ヶ所に及んで現在は工場、炭鑛の多くは同方面に盛んであります、三池港の築造は三井家獨自の事業で三、四十年前人夫賃十五錢位の時、總額四百五十萬を投じたとのことです、現在一万噸級の船舶が五六双碇泊出來ます、防波堤の延長は八千尺あり近い將來には三万噸級の船が自由に出入出來る樣になるのだそうです流石に三井家の事業だけあつて規模が大きいです、有明海は滿潮、干潮の差三十尺あるので船舶の碇泊に不自由な爲め干潮を防ぐ設備をして開閉門を作つてありますが仲々精巧なものです、

視察夜話（二）

産業資源部員　多田井生

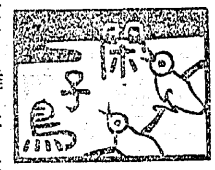
琵琶等が上手で博多節も全國的です、市民でさへもその技能は婆人以上です、公務を帶びてゐる爲めまた財布の關係上博多節の一つも聞けなかつたことは殘念でした、十一日縣地方課の紹介狀を得て大牟田市役所を訪問すべく十二時頃福岡を發車しました、

賞讃座談

パーソナリチーは人品とか人格とか人物と云ふ樣な人柄のことで個性の意にも使はれる單にパーソナルと云へば自己の一個人の個人的なの意でパーソンは人身体人稱の類文法用語

赤井小川聯合
二毛作品評會

赤井小川兩村聯合の二毛作品評會賞品授與式は十五日午前十時から小川村信用組合事務所に於て擧行終つて午後一時から農試分場長齋藤技師の果樹に就ての講演がある



平町の地下採堀問題では殊に貴紙を煩はして居るところだが採堀賛成者と雖も其れが眞實な考へから出たものなら憎むべきであるまい▲私共の望むところは町の爲めに忠實な公人であることを町會議員諸君に賴みたいのである、私の爲めに心にそむいた行動をとつて貰ひたくないのである▲例へば公明でない歩みをなしながら醜い己が姿を自ら判つて居りながら自分は何某と惡意である爲めに誤解されては困るなどとシラを切つて欲しくないのである▲斯樣な場合苦しい立場にあるならば無言であることが人らしくないでせうか議員が自己に關係する問題の場合發言參議の權を制せられ若くは自ら其れを控ふる例のあることは私共から申上げる迄もないこと▲然るにこれに反して議の壇上に臆面もなく詭辯を弄し標謀をこれ事とされては私共町民にとつて甚大な迷惑である次へで採堀反對の議員諸君に云へたいが否と見たならば他まで堂々と闘つてほしい監督局ではなぜ〻忖度の必要はあるまい斃れて後やむ覺悟を望みたい（慨歎子）

父秀之助病氣療養中の處藥石効なく九日午前四時死去致候に付此段御通知申上候
追て葬儀は十一日午後二時自宅出棺菩提院に於て佛式相營み申候
昭和十年七月十日
平町大町二十七番地
男　渡邊秀之
外親戚一同

産業百面

多角經營に無休主義（下）

一家三人の働きで自力更生に精進

以上は養蚕の收入を上げたのであるが福地さんの家畜飼養の合理化はまた實に拔け目のないもので豚小屋の二階に兎の小屋を置いて下に居る豚の主なる食物は此の兎から落す糞をあてると云ふうまい策法である、豚や兎それに鶏の糞で以て青々と繁茂する桑園は何時も他よりは質も收量も見事なもの丶上に適當な間作を行はれて蒟蒻、ホーレン草青菜、馬鈴薯その他の菜類等々一年に百二十六圓の收入をあげてゐると云ふが桑葉は自産自給四千五百六十貫を生産してゐる、

斯やうに驚くべき成績を上げてゐる裏には福地さんの農家更生の熱意と一家の人達のたゆまざる努力との和合のあることは云ふまでもないが斯して福地さんの一ケ年の總收入は千四百二十二圓六十二錢と云ふことになるのだが之れで一方現金で支出するのは

小作料が九十六圓、肥料代四十五圓、農具の損料七圓改設償金が三十四圓であつて

さつと百八十二圓となり前述の收入一千四百二十二圓六十二錢から之れを差引けば年收實に千二百四十圓十二錢の純益を擧げられる譯で農村更生の好模範を示してゐるのであるが福地さんの此の成績は其の精農振りの實際を述べた通り野良着のまゝでまどろむことさへあると云ふ働けるだけ働かう主義の賜であることを見のがしたくないものである。（終り）

ガソリン　モビール油　日本石油株式會社

特約販賣

油問屋　關内油店

支郡山市驛前通店　電話長三二八

支店茨城縣關本驛前　電話長平潟七三

油槽出張所平町四丁目郵便局前

平城磐　電話長16

洋服は高島屋　平町二丁目　電話三八六

注文並に既製品

夏物▽　入荷▽　澤山▽

高島屋洋服店

入院應需

内科、小兒科

大森醫院

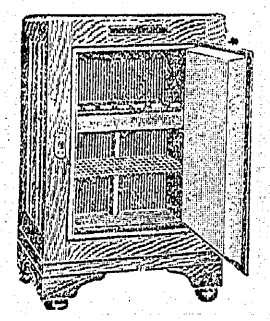
醫學士　大森勇　平町南町　電二五八番

冷却力が永久に衰へず　いつまでも使へる冷藏器

冷藏器は一と夏や二た夏で構造に狂ひが來て冷へ方が弱る樣では眞の文化的重寶と云はれません、其所で本材を最も殿撰しそれを完全なる設備の下に數年間十二分に乾燥して使用する、丸ほん冷藏器は絶對に狂ひを生ぜず永久によく冷へる經濟的冷藏器として御愛用の皆樣の間に古くから多大の御信用を博して居ります。

丸ほん冷藏器　平町二町目　電話三五九

岩谷冷藏器の代理店も致して居ります



近代趣味……パラソル豐富陳列

にツルヤ　電一四〇

債券公債両替金融　多田井質店　平町大工町　電話五九一番

強く太る　煙突は　雨露に晒す程

朝日煙突

万能セメント製

絶對にはぶたれない　くさらない

絶縁的で衛生的で美麗で安價

金屋商店

好評噴々たる各種優秀藥

大衆酵母劑　カクレー（三十三日分　定價一圓十錢）

強力驅毒劑　スピロイン（定價三圓　五圓　十圓）

平町五丁目角　特約販賣店　山野邊藥局

福島縣　宮城縣　チエーン大會

チエーン學・藥品學講習會

◎日時　昭和十年七月四日（自午前九時至午後四時）

◎場所　平町一丁目　聚樂館

◎尙ほ當日は同館樓上に於て（日本最初の國産キナ樹の展覽會あり）一般來觀歡迎

大會事務所　ホシチエーンストアー　平町三丁目三〇番地　電話四二九番　支部

主催（星製藥株式會社）（任務斷行期成團）

當日は準備の都合もありますから出席の有無を大會事務所まで御通知下さい

午後六時より本所に於て講演會

◎歐米視察談　星製藥株式會社々長　講師　星一先生

◎家庭療法と醫品藥に就て　講師　理學博士　宮本貞一先生

『講演と映畫の夕』

映畫（陸軍省、海軍省御貸下トーキー）（台灣に於けるキナ事業・星社長の外遊）

ホシ本社實寫・その他

主催　福島民報社

後援　ホシ製藥株式會社　ホシチエーンストアー　福島・宮城　支部長會

耳鼻咽喉科專門　醫學士　鈴木正男　平町田町（電話五八番）藤田女學校前

入院應需　鈴木醫院

拾錢日掛歡迎

時計　萬年筆　メガネ　各社レコード

◇商品前渡し日掛販賣!!參圓以上は御相談に應じます、

絶好のチャンス今すぐ御申込下さい、凡て買手の氣持になつて奉仕する高橋時計店。

十五・六歳　小店員募集（委細面談）

ポリドール蓄音器　タカ印電氣ランプ　會社特約店

平町二丁目　高橋時計店

◇一般印刷物も御引受致します◇

新いわき新聞社